

「さわやか信州省エネ大作戦・2012 夏」の取組結果について

今夏の節電・省エネ対策として実施した「さわやか信州省エネ大作戦・2012 夏」が終了し、期間中における節電実績がまとまりましたのでお知らせします。

皆様の節電・省エネルギーの取組の結果、目標を上回る節電効果を上げることができました。御協力、ありがとうございました。

1 取組期間

平成 24 年 6 月 15 日 (金) ～平成 24 年 9 月 30 日 (日)

2 節電・省エネルギー目標

【全県の目標】 ◇平日の 9 時～20 時の使用最大電力について

平成 22 年比 ▲ 5 % (▲約 15 万 kW 分)

【県機関における目標】 ◇平日の 13～16 時の使用最大電力について

平成 22 年比 ▲10% (▲約 437kW 分)

3 取組結果

(1) 全県における節電の状況

今夏の長野県内における使用最大電力(一点最大電力)は、平成 22 年比で▲10.1%と、目標の▲5%を大きく上回る削減ができた。また、中部電力管内全体での実績値(▲8.5%)よりも大きな削減となっている。

最大 3 日平均での比較においても、長野県内においては平成 22 年比で 10.2%の削減となっている。

【今夏一点最大電力の比較(県全域・中電管内)】

	一点最大(万kW)		差	
	H24	H22		H22年比
長野県	263.4	293.0	▲29.6万kw	▲10.1%
(記録日・時)	8月30日・14時	8月5日・16時		
中部電力管内	2,478	2,709	▲231万kw	▲8.5%
(記録日・時)	7月27日・15時	8月24日・15時		

※13時～16時の時間帯における最大値の比較

【最大3日平均電力の比較】

最大3日平均電力		差	
H24年夏	H22年夏		H22年比
262.7万kW	292.6万kW	▲29.9万kW	▲10.2%

※ 最大3日(H22年は8月5・24・25日、H24年度は8月2・23・30日)

(2) 県機関における節電の状況

県庁舎、合同庁舎においても、期間中の使用最大電力は、平成22年比で12.8%（県庁舎）、15.4%（合同庁舎計）削減され、県機関における目標（平成22年比10%削減）を達成した。

【県庁舎】

項目	期間中最大	6月	7月	8月	9月
最大値(kW)	1,656	1,146	1,656	1,560	1,506
H22最大値比(%) 〔1,900kW〕	▲ 12.8	▲ 39.7	▲ 12.8	▲ 17.9	▲ 20.7

【10合同庁舎合計】

項目	期間中最大	6月	7月	8月	9月
最大値(kW)	2,071	1,127	2,071	2,051	1,911
H22最大値比(%) 〔2,449kW〕	▲ 15.4	▲ 54.0	▲ 15.4	▲ 16.3	▲ 22.0

※13時～16時の時間帯における最大値の比較

※ 詳細については、別添資料を御覧ください。

長野県環境部 温暖化対策課環境管理係
(課長) 中島 恵理 (係長) 伊藤 賢司
(担当) 坂田 良二・桑山 里美
電話：026-235-7209 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 2731
FAX：026-235-7491
E-mail：ontai@pref.nagano.lg.jp

長野県総務部 財産活用課庁舎管理係
(課長) 笹沢 文昭 (係長) 小林 崇男
(担当) 臼井 佑介
電話：026-235-7045 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 2240
FAX：026-235-7474
E-mail：zaikatsu@pref.nagano.lg.jp

「さわやか信州省エネ大作戦・2012 夏」 ～今夏の節電対策の取組結果～

平成 24 年 10 月 11 日
温暖化対策課

1 今夏の節電対策の総括

- 平成 24 年 5 月に国内全ての原子力発電所が稼働停止し、全国的な電力不足が懸念されたことから、6 月 15 日から 9 月 30 日までの期間中、県全域で、平日の 9 時～20 時の使用最大電力について、平成 22 年比 5 %削減することを目標に掲げ、県民生活や県内経済に支障を及ぼさない範囲で、節電・省エネルギーの取組を推進した。(県機関における目標：平日の 13～16 時の使用最大電力を平成 22 年比 10%削減)
- 県民総ぐるみの取組の下、各界各層の節電への協力により、電力需給のより厳しい他の電力会社への電力融通を行いながら、中部電力管内においても、計画停電や電力需給のひっ迫による停電の事態を回避することができた。
- 期間中の県全域の節電状況をみると、この夏の平均気温は、平成 22 年度並の猛暑だったにも関わらず、使用最大電力は、平成 22 年の実績値 (293.0 万 kW) を 29.6 万 kW 下回る、263.4 万 kW となり、平成 22 年比で 10.1%の削減となり目標を上回る抑制が図られた。

【一点最大電力、最大3日平均電力の比較】

一点最大電力		差		最大3日平均電力		差	
H24年8月30日	H22年8月5日	H22年比		H24年夏	H22年夏	H22年比	
263.4万kW	293.0万kW	▲29.6万kW	▲10.1%	262.7万kW	292.6万kW	▲29.9万kW	▲10.2%

※ 最大3日 (H22年は8月5・24・25日、H24年度は8月2・23・30日)

- 県庁舎、合同庁舎においても、期間中の使用最大電力は、平成 22 年比で 12.8% (県庁)、15.4% (合同庁舎計) 削減され、県機関における目標 (平成 22 年比 10%削減) を達成した。
- この夏の節電対策は、電力需給のひっ迫を回避し、安全安心な生活を確保することを主眼として実施したものだが、同時に、一過性のものとせず、ライフスタイル、ビジネススタイルの転換につながる恒常的な取組として定着するよう、引き続き、県民各界各層の御協力をお願いしたい。

2 今夏の節電対策の経過

- 5月 5日 国内全ての原子力発電所が稼働停止
- 5月 18日 国の「今夏の電力需給対策」決定 (全国レベルの節電と融通の最大活用)
・この中で、中部電力管内に対して、7/2～9/7 の平日 9 時～20 時における使用最大電力を平成 22 年比で 5 %以上の節電を要請
- 5月 18日 中部電力が「夏季の電力需給対策」を公表
- 6月 11日 長野県省エネルギー・自然エネルギー推進本部幹事会を開催

- 6月11日 長野県節電・省エネ対策連絡会議事務レベル会合を開催
- 6月15日 長野県省エネルギー・自然エネルギー推進本部会議を開催
 - ・今夏の節電・省エネ対策「さわやか信州省エネ大作戦・2012 夏」を決定。同日スタート（実施期間：9月30日まで）

3 「大作戦」の基本方針と取組

- 関西電力管内を中心とする電力需給の深刻なひっ迫が懸念される中で、国から当初要請された中部電力管内での節電目標（平成22年比5%の節電）、昨年度における節電実績及び、ピーク電力の削減による発電コストの削減等への貢献といった点を踏まえ、本県の節電・省エネルギー目標を以下のとおり設定。

◇平日の9時～20時の 使用最大電力について

平成22年比▲5%（▲約15万kW）

- 「カット」「シフト」「チェンジ」の手法によるピークカット対策を中心に、県民総ぐるみの節電・省エネ対策を実施。
- 家庭版、事業者版、県機関版節電・省エネアクションメニューを作成し具体的な行動を普及啓発。
- 県民、事業者、行政が一体となり節電に取り組む「ピークカットチャレンジ」を実施。
- 電力使用のピーク時間帯を中心に、家庭のエアコン等を止めて、身近にある元々涼しい場所（図書館等の公共施設、スーパー等の商業施設、自然公園等の観光施設）への外出を促し、社会全体の節電を図るとともに、地域経済の振興にもつなげる「信州クールシェアスポット事業」を展開。304箇所を信州クールシェアスポットとして登録・PR。
- LED等の高効率照明への買い替えを「プレミアムエコポイント」の交付対象に追加し、家庭における節電の取組を支援。
- 「信州省エネパートナー」の募集を通年で実施し、事業者における率先した節電・省エネ活動を促進。9月末までに18者が信州省エネパートナーとして登録。
- 節電や省エネルギー、自然エネルギーへのシフトを促す「節電・省エネ対策セミナー」、「自然エネルギーふれあいDAY in 信州」を開催。
- 県機関において、昼食休憩時間を13時～14時にずらす「ランチシフト」を実施。

4 「ピークカットチャレンジ」実施結果の概要

- 7月25日（水）を「ピークカットチャレンジデイ」（県下一斉行動日）とし、電力使用のピークとなる13時～16時の時間帯を中心とした節電の社会実験を実施。結果は、一昨年相当日との比較で、県全域においては▲9.9%、県機関においては県庁舎で▲16.3%、合同庁舎平均で▲21.1%となった。それぞれの目標（県全域：▲5%、県機関：▲10%）を上回る削減となっており、県民各界各層の取組の成果が現れているものと評価。

（※）比較に当たっては、一昨年（H22年）同週の間で気温が最も近似した日（7月30日（金））を「一昨年相当日」として、比較対象とした。

5 関連イベント等の実施状況

(1) 「ピークカットチャレンジ」関連イベント

- 「みんなでピークカットにチャレンジ」（主催：NPO法人みどりの市民）
 - ・ピークカットのための行動内容、消費電力量、契約アンペア等の報告を募集
(受付期間：7/14～8/31、一斉チャレンジ：7/25～7/27、8/8～8/10)
- 「善光寺仲見世“打ち水”」（8/8、長野市・善光寺仲見世）
(主催：長野商工会議所女性会、元善町 他、協力：長野県、長野市 他)
 - ・善光寺仲見世において、井戸水を利用した打ち水を電力使用のピーク時間帯に実施
- 「じょうずに節電&子育てカフェ」（8/9、長野市鶴賀・オープンアトリエ「風の公園」）
(主催：自然エネルギー長野北信地域協議会、協力：長野県、NPO法人みどりの市民 他)
 - ・電気の検針票、使用明細の見方 ・手動式かき氷体験
 - ・フリートーク：我が家の節電目標、節電しながらの子育ての工夫 など

(2) 節電・省エネセミナーの開催

- 「節電・省エネ対策セミナー」（7/25、長野市中御所・長野県職員センター）
 - ・県温暖化対策課よりさわやか信州省エネ大作戦について説明
 - ・講演 「節電・省エネルギーの進め方及び改善事例」
信州省エネパトロール隊 五味修氏
「わが社における節電・省エネの取組」～信州省エネパートナー事業に参加して～
株式会社サイベックコーポレーション 白井靖信氏
「BEMS 導入による中小ビル等の省エネ・節電」
一般社団法人環境共創イニシアチブ 森田宏利氏

(3) 県民フォーラムの開催

- 「自然エネルギーふれあい DAY in 信州」（8/20、長野市若里・若里市民文化ホール）
(主催：自然エネルギー信州ネット、共催：長野県)
 - ・講演 「信州から始める幸せ経済のライフスタイル」
環境ジャーナリスト 枝廣淳子氏
 - ・パネルディスカッション
「エネルギーをもっと身近に感じる暮らし」
～エネルギーシフトに挑戦する女性たち&阿部守一長野県知事～
 - ・みんなでワイワイふれあいタイム
シンガーソングライター美咲氏による「光合成ライブ」
自然エネルギー座談会 など

(4) その他イベント等

- 長野県温暖化対策病院協議会における節電取組の意見交換 (5/31)
- 長野県温暖化対策商業施設協議会における「大作戦」の周知と協力依頼 (7/25)
- 「信州環境フェア 2012」へのブース出展 (8/25～26)
(信州エコポイント、エコとく診断等の周知)

6 県による広報活動の実施状況

- 「広報ながのけん (インターネット版)」、テレビ各社スポット放送、ラジオスポット放送、テレビ各社特集番組、NHKラジオ、SBCラジオ、FM長野、コミュニティFM各局、新聞広告、市町村広報紙、フリーペーパー、長野都市ガス検針パンフレット、長野市ボランティアセンター広報紙などを活用した、省エネ大作戦及び各取組事業の広報・周知。
- スーパー、百貨店、コンビニ等の商業施設、公共交通機関、金融機関、各業界団体、市町村等へ、「さわやか信州省エネ大作戦・2012 夏」ポスター、チラシ等の配布と掲示による広報周知の依頼。
- 県公式HPに「節電・省エネポータルサイト」を開設し、長野県における電力使用状況、信州クールシェアスポットの登録状況、信州省エネパートナーの登録状況、ポスター・チラシ等啓発媒体の電子データ提供、節電・省エネに関する各種イベント情報、支援制度の案内などを情報発信。

【県の節電・省エネポータルサイト】

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/ondanka/honbu/index.html>

【信州省エネパートナー】

http://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/ondanka/honbu/partner/index_partner.html

【信州クールシェアスポット】

http://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/ondanka/honbu/coolshare/121001_index_cool_share.html



節電・省エネの取組が、今後も日常の取組として
定着するよう、引き続きご協力をお願いします！